

3年生の生徒のみなさんへ

今回、学校への質問の中に「宿題（課題のこと）が多すぎて自分の勉強ができない」との質問がありました。このような状況の中、少しでも早く受験勉強に取り組もうとしている人からの質問について、学年主任からの回答です。

みなさんは、現在、「在宅教育」の期間中です、学校へ登校して授業を受ける代わりに在宅学習を行っていただいています。そのための課題を学校から送付し、返送してもらっています。学校の教科・科目の中には、受験に必要なない教科・科目も当然ありますが、それらも含めて学校の授業は成り立っています。もし、受験に必要な教科・科目だけを勉強するのであれば、塾や予備校と変わりません。

みなさんは、受験生です、当然、受験科目の学習に時間を割きたいと考えていると思いますが、本来、学校へ登校している時間は、課題について取り組み、時間を節約できれば、その時間も受験勉強に回し、さらに、放課後・帰宅後の時間を利用して受験勉強を行ってください。

ものは、考えようです。「在宅教育」の期間は、24時間をすべて自分の時間です。睡眠、食事、休憩、一部の教科（課題）を除くと、後はすべて受験勉強の時間と捉えることができます。送付された課題の分量は多いかもしれませんが、私立文系を目指す受験生であれば、国語、英語、地歴公民の課題は受験勉強です。国公立文系は、数学、理科も入ります。このように、受験に繋がるものばかりです。時間を自分でコントロールする方法を早く身につけるチャンスでもあるのです。受験を制するためには、いかに限られた時間を効率よく利用するかです。無理をしないで、少しずつ受験モードに移行して行ってください。

話は変わりますが、先日の朝、新聞を読んでいたところ、このような一文が目にとまりました。

「Never Waste a Good Crisis」

（この危機を無駄にするな）

みなさんは、共通テストがスタートする学年です、私立大学の中には、各校独自の入試制度を変更して、前期・後期の試験から前期のみへ変更し、共通テストの枠を多くとろうとしている大学もあります。この大変革の年だから、みなさんの努力は、必ずたくさんの方のチャンスにも繋がります。この危機を無駄にするな！